無條件調停方ヲ一任セタルニヨリ、加納等ハ具体案ノ作成ニカヽリ、爭議ハコヽニ一段落ノ形トナレリ。コノ間ニアッテモ、罷業團ハソノ豫定ノ計畫ニ基キテ愈々独立ノ臨時作業ニ着手シ、東部（西宮）方面ニテハ約百五十樽ノ自家製造ヲ終ヘ、西部（奥畷御影西郷）方面ニテハ住吉神社ニバラック建工場ヲ假設シテ十日ヨリ臨時作業ヲ開始セリ。

斯クテ十七日ニ至リ前記加納ハ事業主並ニ職工双方ノ代表者ト會見シテ、自己ノ腹案ニカヽル調停案ヲ内示セタルニ、之ニ対シテハ双方トモ格別ノ異議ナカリシモノヽ如ク、十八日午後三時カラ納氏ノ自宅ニ双方ヲ會合シテ席上加納氏ヨリ左記ノ裁定書ヲ正式ニ提出セシ際ハ双方トモ即座ニ之ヲ承認セタリ。猶ホコノ裁定書中ニハ休業中ノ手当支給ニ関スル件ヲ除外シテ別ニ調停者ヨリ交渉スルコトヽナレタルカ之ニ就キテ職工側ヨリ休業十八日間ノ手当トシテ金二千圓ノ支給ヲ受ケタキ旨ノ申出テヲナセタルニ、事業主側ハソノ額ヲ定メス金一封トシテ支給セント欲スル由ヲ以テ答ヘ調停者ノ之ニ賛成スルヤ職工側モ已ムヲ得ス之ニ